



グランシップマガジン  
[ジ-]VOL.60  
GRANSHIP magazine  
autumn 2013



series わが羅針 第60回

飯森 範親

SPECIAL-2

中高生諸君!

～グランシップ的劇場体験のススメ～

しずおかアーティスト・リレー @

華道家 辻 雄貴

次世代を創る顔

アートディレクター グラフィックデザイナー 田中 義久

SPECIAL-1

地図でたどる

文楽「生写朝顔話」

coming soon I

結成40周年 最後の日本ツアー!

スローカー・トロンボーン四重奏団

村松友視の文化漫遊④

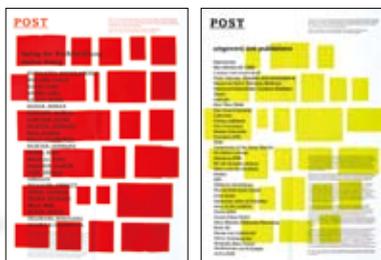
coming soon II

音楽があれば、人生はバラ色。

年末年始もグランシップで楽しもう。



彼がエディトリアルデザインを手掛けたホンマタカシ写真集「その森の子供」は、JAGDA賞2013を受賞。また、本作を含む作品でJAGDA新人賞2013も受賞した。



コンテナを使った小さなブックショップ「POST BOOKS」におけるアートディレクション及びデザインも高く評価された。

アートディレクター グラフィックデザイナー

田中 義久

グラフィックデザインとは、文化貢献。  
課題を解決し、人の役に立つデザインを考えたい。



たなか よしひさ

2004年武蔵野美術大学卒業。2008年独立。仕事にYohji Yamamoto HOMME/FEMME/+NOIR、Y'sのV.I計画、MTV JAPANやSPACE SHOWER TVのチャンネルアイデンティティ、東京都写真美術館をはじめ、美術館、コマーシャルギャラリー等の展示V.I計画などがある。今年JAGDA賞、JAGDA新人賞、ペーコン・プライズ受賞。そのほか2010 red dotaward、PromaxBDA 2010 GOLD&SILVER、2008、2009TDCPrize Nominee work等入賞多数。また、彫刻家飯田竜太とのアーティストユニット〈Nelhol〉としても活躍中。1980年静岡県浜松市生まれ。

紙が好き。印刷の職人さんと話すのも好き。自然と紙や本に関わる仕事が多くなった。一生懸命やりたいと思った仕事に繋がることが多い。自然と気づいて、「生きていけるようになった」という。彼にとってグラフィックデザインとは、文化貢献。安全快適な流れのために信号を作るように、相手の気持ちに寄り添い、目指す未来像に向かって、デザインを考えたい」と語る。

デザインの立場から何ができるかを考える。それも「何千年と人が繋がっていく感覚の中で役に立つデザインを考えたい」と語る。

今、気になるのは、図書館、美術館等の公共施設。「企画からお金の面まで全責任を負い、コントロールする立場で、何をアーカイブし、どう伝えるか。地域と向き合ってみようという思いがあります」。

## Contents

次代を創る顔⑩ 2  
アートディレクター グラフィックデザイナー 田中 義久

しずおかアーティスト・リレー⑩ 3  
華道家 辻 雄貴

SPECIAL-1 特集 4

# 中高生諸君!

～グランシップ的劇場体験のススメ～

coming soon I 10

結成40周年 最後の日本ツアー!  
スローカー・トロンボーン四重奏団

series わが羅針 第60回 11

## 飯森 範親

「一歩先の音楽家に。」

SPECIAL-2 小特集 16

地図でたどる  
文楽「生写朝顔話」

coming soon II 20

音楽があれば、人生はバラ色。  
年末年始もグランシップで楽しもう。

essay 村松友視の文化漫遊④ 22  
世界文化遺産ブームの中の駿河川 画/風鈴丸

Love Granship その、愛すべき美空間 12 24  
憩いか、幸福なる美か。「もう一つの「休」。」

information a-go-go 26~30

- 公演情報
- Just Finished! / 「グランシップ音楽の広場2013」
- プレゼント ●友の会のご案内 ●SPAC NEWS ●TOPICS
- SUPPORTER's VIEW READER's VIEW Editor's room

表紙アート ●望月 通陽 作品タイトル:『丘のなぞえの』  
絵や彫刻に向かう時、作品のイメージに見るのは多くの場合風景である。人物の視線の先に、そして残してきたものに、或る風景をイメージする。郷愁は邪魔だけれど、風景に対して抱く無限のひろがり、作品に見る人それぞれの詩をもたらせてくれる。

(2013年制作)

天然木の持つ風合いや暖かさを生かした家具の数々は、機能的で使い込むほどに愛着のわく逸品揃い。  
新築やリフォームをご予定のお客様はぜひご来店ください。家族とともに歴史を刻む、愛される家具がここにあります。



次回  
クリエティブリメイクユニット  
中村 聡子さんと  
伏見 聡子さん

## 辻 雄貴

華道家

しずおか 42  
アーティスト・リレー



「フランスフェール城能公演のための舞台及びインスタレーション」  
素材/静岡市足久保でとれた淡竹(ハチク)

### いけばなの未来と可能性を考える。

建築といけばなの境界にはまだ、失いつつある日本特有の創造力が残っています。その創造力とは、自然の本質的な魅力を生かすために造り手は、作為をむき出しにするのではなく、自然そのものがもっている生命力や躍動感がその作品に入り込むようにつくっていく力のことです。それは、人間と空間との豊かな関係をもう一度つくりなおす鍵となるのではないかと考えます。

つじ ゆうき ●華道家。建築造形家。辻雄貴空間研究所代表。静岡と東京でplants sculpture studio(いけばな教室)主宰。工学院大学大学院 工学研究科 建築学専攻 修士課程 修了。独自の建築表現を追求するかわらいいけばなを草月流華道家竹中麗湖氏に師事。本年7月「世阿弥650年観阿弥80年記念フランスフェール城能公演」での舞台美術 担当。<http://www.tsujiyuki.com>

起立木工「オランダ館」の家具は飽きのない上質な存在感が特徴的。きつと満足していただける品質を、直営ならではの、お手ごろな価格で実現しました。

使い込むほど愛着のわく、家族のような家具。



**ORANDA-KAN**  
起立木工株式会社  
〒422-8561 静岡市駿河区津島町16-20  
10:00~18:00 水曜定休  
TEL.054-287-0500



”今“だから、きっと、意味がある。



# 中高生諸君

～グランシップ的劇場体験のススメ～

クラスが変わったら、友達が変わって、  
好きなことや楽しいことが変わったりする。  
思いこみが強い反面、変わり身もはやい。  
そんな今を生きている中高生たち！  
旺盛な好奇心を武器にして、  
じぶんに新しい風を入れてみない？

ガラじゃないことや、らしくない場が  
意外にハマったり、楽しかったり。  
何コレ？と驚くのも、違和感を感じるのも  
それはそれで大事な刺激の一つだから。  
もちろんグランシップが中高生のために  
いろんなプログラムやプランを用意しているのも  
そんな刺激をたくさんとどけたいから。  
個人で体験できたり、学校単位で参加できたり。  
グランシップから出前していくプランもあったり。  
いろんな機会、いろんな場所で  
中高生たちを驚かせたい。感動させたい。  
“今”だから、きっと、意味がある。  
そんな最高の劇場体験をグランシップで。

## 「はじめての劇場」

子どもの頃から上質な文化・芸術にふれる機会、  
体験する場を提供しようと、グランシップが平成  
23年度より掲げるキーワード。5年後、10年後、  
に「はじめて文化・芸術体験をしたのがグランシッ  
プだった」「自分の人生においてグランシップが文  
化・芸術に親しむ出発点になった」と振り返る…そ  
んな施設であることをめざして、さまざまな取り組  
みを展開している。

思わず目がテン！  
グランシップには、想像を超えた  
「はじめて」が待っている。

ジョン・レノンがエルヴィス・プレスリーの  
〈ハートブレイク・ホテル〉でロックンロール  
の洗礼を受けたのは、彼が16歳のときだっ  
た。その出会いがもっと遅く、もしも30代、  
40代のことだったら、彼の人生は違うもの  
になっていたのかもしれない。

人生で最も多感なこの時期、中高生  
諸君にどれだけ素晴らしい「出会い」が待っ  
ているのだろう。たとえそれが生涯の道  
として極めるまでには至らなくても、折  
にふれて人生をあたためるものにはなる  
はずだ。ただし、それがジョンにとっての  
プレスリーのように、「本物」との出会い  
であるなら――。

グランシップが狙うのもズバリ！この  
「本物」との出会いだ。だから、そこに並ぶ  
のは、口当たりのいい料理ばかりではなく、  
むしろこれまで食べたことのない、でも  
食べごたえのあるもの。想像を超えた  
「はじめて」の体験によって、みんなの目を  
テンにさせたいと思っているのだ。

「好奇心はいつだって新しい道を教えてくれる。」

ウォルト・ディズニー

この顔ぶれでこのプログラム。しかも、この価格。  
これを知ったら、誰もが中高生に戻りたくなる!

オーケストラの音が  
ヴァイオリンの足のように  
ムカデのようだった!

「中学生のため」「ビギナー向け」というと、耳なじみがよく、短い曲を集めたプログラムになりがち。しかし、それでは演奏家たちも、聴く側も、クラシック音楽の魂ともいうべき部分に至るには、ときとして十分ではない。それはあまりにも「タイナリ話だ。だから、グランシップではこれぞオーケストラと実感できる交響曲をまるごと1曲と小曲で構成し、名称も「鑑賞教室」ではなく、「音楽会」とした。1時間あまりのミニコンサートとはいえ、一流オケによる本物の音を——グランシップはこの点をとくに大事にしている。無料という点を除いては、一人ひとりが入口でチケットを提示し、もぎられて入場するなど、すべてが本物なのだ。

さて、今年度だが、世界的マエストロ飯森範親（P11）と東京交響楽団、さらにコンサートマスターにロシア人ヴァイオリニスト、グレブ・モクティンという贅沢な顔合わせが実現。一方、プログラムもベートーヴェンの交響曲から「運命」の名で知られる第5番が登場する。そして、その大曲の前には、ベートーヴェンが師と仰ぐモーツァルト、バッハ、ハイドン（ベートーヴェン自身はハイドンを否定しているが、私はそう確信する／飯森談）の名曲をセレクト。2日間4公演計2,400人と毎年限られた中学生にしかおとどけできないのは残念だが、1・2階後方の席なら一般の方も1,000円（9月22日チケット発売）で楽しめる。中学生じゃなきゃアナタにもおすすすめだ。

クラス単位、部活単位でもOK!

### 中高生鑑賞プラン

グランシップの主催公演をさらに低価格で鑑賞できるのがこのプラン。学校単位の申込みに限り、特別価格で提供しようというもので、クラス単位でも部活動単位でもOK。仲間といっしょに「はじめて」を共有する、そんな機会もこの時期ならではの特権だ。（プラン利用には教員の引率が条件）

#### プラン内容

1公演1生徒あたり800円（通常1,000円）※「しずおか連詩の会」のみ400円（通常500円）  
1団体につき引率の先生1名無料



### 合わせワザでさらに身近に 交通費支援制度

「中高生鑑賞プラン」を利用の場合、交通費の一部をグランシップが負担。ただし、学校長名による申請が必要など、料金・交通手段等に条件があり。詳しくはお問い合わせを。

#### 支援額

学校とグランシップ間の往復交通費の半額以内（上限2,000円）

個人で参加する!

### 1万円超えの世界的オケも、1,000円だなんて! 〈こども・学生〉価格に注目!

たとえば、世界的指揮者チョン・ミョンフンが指揮することも話題のフランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団では、S席は12,000円。最も低価格のB席でも7,000円だ。ところが小学生から大学生まで（28歳以下）なら、〈こども・学生〉価格が適用となり、ズバリ1,000円。コンサート以外にも音楽鑑賞デビュー、観劇デビューも今のうち、が正解だ!

これぞ究極の低価格!先着順なのでお早めに。

### 中高生なら無料招待!の公演も

静岡県内の中学生・高校生なら、究極の低価格=無料というプログラム。ただし、対象公演、席数に制限があるので先手必勝だ。

#### 今年度秋からの対象公演▶

（公演情報についてはP26～参照）

◎ 中高生鑑賞プラン ★ 中高生無料招待

◎		10/4	チョン・ミョンフン指揮 フランス国立放送フィルハーモニー管弦楽団
◎	★	10/12	ウラディー・ミル・ミーニン指揮 国立モスクワ合唱団
◎	★	10/13	人形浄瑠璃 文楽（昼・夜）
◎		11/24	2013年しずおか連詩の会
◎	★	11/30	スロー・カートロン・ボン四重奏団
◎	★	12/15	グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ
◎	★	1/26	グランシップ 静岡能
◎	★	3/15	グランシップ 寄席

学校単位で  
参加する!

今年はベートーヴェンの第5番で、本物のクラシックと運命的な体験を。

## 飯森範親 指揮 東京交響楽団 中学生のための音楽会

12/17(火)・18(水) 中ホール・大地

指揮: 飯森 範親 管弦楽: 東京交響楽団

曲目: モーツァルト: 「フィガロの結婚」序曲

バッハ: 管弦楽組曲第3番第2曲 G線上のアリア

ハイドン: 交響曲第94番「驚愕」 第2楽章

ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」

飯森マエストロの  
ちよこつと  
プログラム解説



### モーツァルト 「フィガロの結婚」序曲

ウィーンに拠点を移した後の作品。楽しい舞台を予感させ、不動の人気を誇る傑作。

### バッハ 管弦楽組曲第3番第2曲 G線上のアリア

身内の死を悼み、鎮魂の気持ちを込めて作曲したといわれる。その名はバッハの原曲の主旋律をヴァイオリンのG線（低弦）で弾けるようにしたこと由来。

### ハイドン 交響曲第94番「驚愕」 第2楽章

ハプスブルグ家に寵愛された作曲家ハイドン。うとうとすると、突如大音響がとどろいて、まさに「驚愕」!

### ベートーヴェン 交響曲第5番「運命」

30代で耳が不自由になり、音楽家として人間として絶望の縁に立ち、まさに自らの運命と向き合った作品。聴衆の笑顔に生きる希望を見出し、不屈の精神を取り戻したという。

# ときには、こちらから 最高のアーティストを連れて 興奮の時間をとどけに行く！

富士山の世界遺産登録に湧く静岡県だが、素晴らしい古代景観を有するということは、それだけ広い大地を有するということ。日本一高い山があれば、日本一深い湾もある。いくら中高生は身軽とはいっても、グランシップまで気軽に足を運ぶ、というわけにはいかない地域や事情はある。

そこで取り組んでいるのが、オリジナルのプログラムを組んで各地にとどける〈おとどけ体験〉。つまり「出前公演」だ。

コンサート、レクチャーといった鑑賞型プログラムをはじめ、ワークショップ、公開レッスンのような体験型プログラムなど、メニューはさまざま。いずれも一流アーティストによるものであることが一番の魅力だ。

今年度のプログラムは、募集を上回る申込のうちにすでに締め切りとなっているが、改修工事に入る来年度は、休館中にこれまで以上に多くの「出前公演」を行う予定だ。学校教育関係のみなさんには、ぜひ、来年度以降の参考とし、積極的に手を挙げていただきたいと思う。

「青年は教えられることより、刺激されることを欲するものである。」

ゲーテ



文楽出前講座

文楽観賞は最初で最後かも。自分の思い出の中にとっておきたい。

三人で操っていることにびっくり。



モンソンがやってきた!

国本武春 浪曲出前公演

人形浄瑠璃 文楽 出前講座



ブラスクイネット ウィーン・ベルリン  
出前コンサート



福田進一のギタークリニック



ニューヨーク・フィル・ブラスクイネット  
出前クリニック



国本武春 浪曲出前公演

今まで参加して下さったアーティスト達

やって来るアーティストが  
とにかくスゴイ!

たとえば、昨夏、静岡市立高松中学校の吹奏楽部を訪れたのは、ニューヨーク・フィルの首席奏者たち。演奏指導の後は、メンバーとの合奏も果たした。そのほか、これまでにウイーン・フィル&ベルリン・フィルのトップ金管奏者による夢のようなコンサートが吉田町立吉田中学校で実現したり、世界的ギタリスト福田進一が県立静岡高校の高校生相手にたっぷり2時間のギターレッスンを行った。うなるカリスマ!“のキャッチフレーズで知られる浪曲師国本武春による出前公演など、相手が小学生や中高生でも、遠い近いに関係なくおとどけするのは、最高のアーティストによる上質なパフォーマンスであることに変わりはない。

また、そうした積み重ねの中で、グランシップとしても一つ、確信できたことがある。それは心あるトップ・アーティストほど、一生懸命取り組んでくれる、ということだ。

アーティストの息づかいが感じられる距離で、最高の芸術にふれるチャンス。これからもどしどし提供していく予定だ。



小学校でも!

- 連詩をつくろう! ワークショップ
- 宝井馬琴監修 講談教室
- 演劇ワークショップ

連詩をつくろう! ワークショップ

ヨラン・モンソン

スウェーデンの楽器は魔法のようでした。白夜のパーティー、楽しそうです。

他にもスウェーデンの文化や楽器を知りたくまりました。



奥田“スインギー”英人の「ビッグバンド公開レッスン」



伝統芸能普及プログラム

北欧の笛の魔術師 ヨラン・

今宵、世界の頂点に酔う。

美しいハーモニーを奏でるトロンボーンは、古よりミサや聖歌などの伴奏で親しまれ「神の楽器」と称されてきた。その楽器を神のごとく自在に操る名手がついにグランシップにやってくる。一見の価値、いや必見である。結成から40年。世界のトップに君臨する「スローカー・トロンボーン四重奏団」最後の日本ツアーだけに、何をおいてもこのアンサンブルだけは見逃すわけにいかない。

「スローカー・トロンボーン四重奏団」は文字通り、ソロ・トロンボーン2のバイオニア、ブランチ・スローカーが名門オーケストラで活躍する弟子を集め

スローカー・トロンボーン四重奏団 結成40周年 最後の日本ツアー!

# Slokar Trombone Quartet Japan Final Tour 2013

*The 40th anniversary*

て結成したカルテット。専門誌に「人間技とは思えない」と言わしめるほどのその高度なテクニックと自然な音楽に加え、世界最高のエンターテインメントを楽しませてくれるところが最大の魅力。超絶技巧あり、笑いありのパフォーマンスで聴衆の心をぐくと惹きつけて離さないに違いない。

トロンボーンの魅力は何と  
言っても包み込むような厚みのある低音とほっこりあたたかい金管サウンド。スライド管を伸ばしたり縮めたり、視覚的な面白さやパフォーマンスも見どころだ。スローカー・トロンボーン四重奏団のレパートリーは実に膨大なバロックあり、映画音楽あり、ミュージカルありと一度聴いたら虜になること間違いなし。ファンならずともぜひ足を運んでいただきたいこの秋の目玉だ。

トロンボーンってどんな音。  
初心者も十分に楽しめる。  
それが「スローカー・トロンボーン四重奏団」。

【チケット発売中】

スローカー・トロンボーン四重奏団

11/30(土) 17:00開演(16:30開場) 中ホール・大地

全席指定 S席 4,000円 A席 3,000円 こども・学生 1,000円

- ♪ J.S.バッハ：小フーガ短調BWV578
- ♪ W.A.モーツァルト：歌劇「魔笛」序曲
- ♪ G.ヴェルディ：歌劇「運命の力」序曲
- ♪ A.L.ウェバー：「オペラ座の怪人」より
- ♪ N.ロータ：映画音楽メドレー 他



聴講無料 ▶ スローカーTQメンバーによる「公開クリニック」開催  
11/30(土)15:00~16:00



飯森

い  
い  
も  
り

範親

の  
り  
ち  
か

## 一歩先の音楽家に。

「指揮者にはいろんなタイプがあって、楽譜を忠実に音に再現してよしとする人もいますが、楽譜の裏まで徹底的に理解しないと嫌だという人もいます。僕はすべてにおいてバランスがとれていないと一歩先の音楽家にはなれない——そう思っていますが。」

## カラヤンに衝撃！の中学生時代。

指揮者としてごく稀に得られる最高の瞬間。その時、客席では興奮とリラククスが同時に成立しているのだという。インタビュ中、マエストロから立ち上る空気は、それと少し似ていた。エレガントなサービスピ精神に油断していると、その針はグイッとストイックな方へと振り切る。優しさも厳しさ。都心と地方。芸術と経済。大きな振り幅で常にその動向が注目される氏が、この冬、再びグランシップにやってくる！

——グランシップには二〇〇九年のオペラ『椿姫』以来、この度は「中学生のための音楽会」(↓P6)で「登場とのこと」でも楽しみます。

「今回、演奏する東京交響楽団は、そう

した(子どものための)プログラムでは、かなり実績のあるオーケストラですから、僕としても面白く楽しく聴いてもらえると思っています。」

——振り返って、ご自身の中学生時代は、どのようなものでしたか。

「かなりクラシック音楽に傾いていた時期なので、学校の音楽の授業は物足りなかつたですね。当時の先生には申し訳ないけど、教育指導要領に則った、ありきたり以前の授業でしたから。当時、刺激的だったのは、カラヤンとベルリン・フィル。あれを聴いた時の衝撃は大きかったですね。パーンスタインとイスラエル・フィルなどもね。今思えば、いつかヨーロッパに出たいなあと思いつつ始めた時期でした。」

——十歳の時、レコードでお聴きになったラヴェルの『ボレロ』が、指揮者へと導いたという話は有名ですが。

「四歳か五歳の頃に『オーケストラの少女』という映画に連れていってもらったんですよ。その時に(タクトを)振っていたのがストコフスキーで、ちょっと滑稽な振り方が脳裏に焼き付いていて、それが『ボレロ』の演奏とダブったのだと思います。それとは別に小学生の頃にテレビで見たカラヤンのエレガントで端正な姿もダブったんでしょね。同じリズムの繰り返しの中で二つのメロディーが交互に現れて、十五分間の作品の中で高揚させていく、あの曲の凄さを十歳なりに感じて、しかもそれを自らやってみたいと思ったわけです。」

——同じように今回の公演で指揮者になりたいと思う中学生が現れるかもしれない。

「それは嬉しいですね。ただ、小さい時からピアノをやっていないと、残念ながら指揮者にはなれないわけです。僕は三歳半からピアノをやっていたので夢が叶いましたけど。先日も番組でちょっと極端なことを言ったんです。指揮者になれるかどうかは六歳で決まりますよ、とね。音楽的な耳は六歳までにほぼ固まってしまいますから。」

——プロフィールを拝見しますと、小澤征爾さん、井上道義さんから、今年亡くなられたサヴァリッシュさんまで、個性溢れるお歴々の薫陶を受けていらつしやいます。巨匠たちのレッスンをどのようにご自身の血肉とされていったのか、とても興味があります。

「指揮者のレッスンというのは、もちろん振るレッスンもありますが、やっぱり音楽のレッスンになるんですよ。例えばこのテンポをどう持つていこうか、音量はクレッシェンドしてフォルテに持つていったほうがいいのか、などということを考えるわけです。そして、大事になってくるのは、それを演奏者に感じさせるためのレッスンなんですけど、それが先生によって違うわけです。同じ曲でもまったく違う。僕としては混乱はするけど、まずは受け入れて、言われたことはやってみる。それでも今の自分の考えとは違うなあと思つたら、とりあえず引き出しにしまっておくんです。それが十年位経つて、あの時、あの先生が言っていたことはこういうことか

と突然わかることもあったりね。未だにわからない：というのがありますが(笑)。とにかくちょっと振つただけで、その人がどの程度勉強しているかどれほどの可能性を持つているのかを見抜かれちゃうから怖いんですよ。だから、こちらにも必死に勉強するんですけど。」

——指揮指導をされた『のためカンタービレ』で言うところの絶対的な師、シユトレレーマンのような方はいらつしやいますか。

「ジャン・フルネ先生ですね。桐朋学園大学



「マエストロ、そこまで話していいんですか!? ~飯森範親の名曲レシビ~」  
自ら選んだ名曲を鋭い視点から解説。



「マエストロ、それはムリですよ... ~飯森範親と山形交響楽団の挑戦~」  
評価も観客動員も右肩上がりの山響。その挑戦の軌跡を追った一冊。

の指揮科時代、僕はすごく悶々としていましたね。悶々とはしていても、楽譜だけを嘘をつかないだろうと四年間で二〇〇曲位を暗譜したんです。そうした自分の勉強をすべて肯定してくれて、このまま頑張りなさいと。さらにフランス音楽については、フランス人以上にフランス人のエスプリを感じられる日本人だと言ってくださったことが一番の励みになりました。あの言葉がなければどうなっていたかなと、ふと思つたりします。」

## スペシャルを見極め、磨く五十代。

——指揮者にとつて楽譜を読むとは、どういうことなのでしょうか。

「指揮者にはいろんなタイプがあつて、楽譜に書いてあることを忠実に音に再現すればよしとする人もいますが、楽譜の裏に隠れたところまで徹底的に探して理解しないと嫌だという人もいます。また、そういうことばかりに走つて、技術的に追いつかない人もいますよ。僕の場合はどうでしょうね。ただ、すべてにおいてバランスが取れていないと一歩先の音楽家にはなれない。自分ではそう思っていますが。」

——二十年前は楽譜の陰に隠れていたものを、後に見つけ出すということも？

「たくさんありますよ。僕がベートーヴェンを真剣にやりだすようになったのは、ベートーヴェンの一番最初の楽譜を起こした、ベートーライター社の譜面を手に入れてからなんですけど、そこからベートーヴェンのいろんなものが見えて、それこそ夢中になりました。」

——指揮台の上で得られる特別な幸せ、特別な瞬間とはどのようなものなのでしょうか。

「これは感覚の域、シックスセンスの世界かもしれないけど、演奏中、全ての人のオーラが会場をうごめいているというか、後ろからお客様のエネルギーにグーツと押されるよ

音楽はサービス業、ときっぱり。相手が喜ぶことしか考えない。それが後々返ってくる。その繰り返しだという。「あとは譜面と作曲家に誠実に。それだけですわね。」



#### 【いいもりのりちか】

指揮者。1986年桐朋学園大学指揮科卒業後、ベルリン留学。89年～バイエルン国立歌劇場でヴォルフガング・サヴァリッシュのもと研鑽を積む。94年東京交響楽団の専属指揮者に就任し、ポルトガル演奏旅行で成功をおさめ、2004年より正指揮者に就任。モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者(94～98年)、広島交響楽団正指揮者(95～02年)ほか、歴任。03年のNHK交響楽団定期演奏会(マーラー:交響曲第1番)が、年間ベスト10コンサートに選出される。04年シーズンより山形交響楽団の常任指揮者に着任。モーツァルトの交響曲を8年がかりで全曲演奏するプロジェクトや、自主レーベルでのCDリリースなど、革新的な取り組みが注目される。07年より音楽監督に就任し、08年アカデミー賞映画「おくりびと」にも出演。地域活性化への貢献が認められ、2010年ビジネス・イノベーション・アワード大賞受賞。海外ではフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコフィル、モスクワ放送響など世界的なオーケストラを指揮。01年にはドイツ・ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団の音楽総監督に就任し、CD「ベートーヴェン:交響曲全曲」をリリース。06年の日本ツアーを成功に導く。現在、山形交響楽団音楽監督、東京交響楽団正指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団名誉指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任予定。1963年神奈川県鎌倉市生まれ。

うな感覚が今まで四回ほどあるんですよ。これまで二十八歳の指揮者人生の中でもたった四回ですけどね。演奏が良いのは前提として、それ以上に何かが起こっている。客席では興奮とリラクセスが同時に成立していて、それは言葉では表せない感じですね。」

——山形交響楽団との取り組みを知るにつけ、指揮者には音楽をビジネスに乗せる才能、金銭感覚や経営能力もまた必要なのだと感じます。

「僕はね、経済に関することが大好きなんです。マスコミにいた父譲りだと思っんですけどね。日経新聞も毎日読んでいます。だいたい音楽の演出にはお金がかかるんですよ。どうお金を生み出していくか、どう

使うか、赤字になったらそれをどう補填していくかをきちんと考えないとオーケストラ運営はできない。音楽活動ができなくなるわけですよ。コーディネートしてくれる人がいて、チケットを買ってくれる人がいる。そういう構図の中で我々は音楽活動しなきゃいけないのに、それを忘れてる音楽家が多いから、橋下さん(橋下徹大阪市長、当時大阪府知事)に言われたりしちゃう。それこそ橋下さんに指摘された大阪センチュリー交響楽団(現日本センチュリー交響楽団)に僕は来春(首席指揮者として)行きますけど、橋下さんをはじめ、多くの人の意識を変えたいという思いで大阪に行くんです。」

——今後のマエストロ人生において、大目標に掲げていることをお聞かせください。

「僕、今年で五十歳になったんですけど、

指揮者としてはまだ中堅ですね。この先、中堅からベテランに向かう六十歳あたりから、例えば飯森のベートーヴェンを聴きたい、モーツァルトを聴きたいという、そういう指揮者になったら幸せですよ。朝比奈(隆)先生が七十歳を過ぎてからベートーヴェンやブルックナーで朝比奈ブランドを確立したように、自分のスペシャルを見極めて磨いていきたい。今は現代音楽でも何でも振りますけど、それもできれば四、五年でやめにして、自分が死ぬまで指揮者をやるのなら、何を続けていかなければいけないのか、そこを見極めていくのが、僕の五十代なのかなと思っています。」

——最後に静岡県民、とくに中学生に向けてメッセージをお願いします。

「クラシック音楽が苦手な子がいるのも事実だし、これを好きになれというのも無理な話だと思います。それは数学が嫌いな子にただ好きになれと言うのと同じですね。それでも僕はそういう人たちの心を開かせたいと思ってしまうし、何とかこちら側に引張り込みたい。だから、自らバラエティー番組に出演したり、本を出したり、『のだめ』のような映画を手伝ったりして、クラシック音楽に関心を持ってもらえるようなきっかけづくりをしてきているんです。クラシック音楽なんて…と持っている人でも、今回聴いてもらえたらきっと何かを感じてもらえる。そういう演奏を約束します。僕と東京交響楽団から出てくる音は、寝られるようなものじゃないから(笑)。ぜひ楽しみにしてください。」



**12/17(火)・18(水)**

**飯森範親 指揮 東京交響楽団  
中学生のための音楽会**

**各日 10:30~ / 13:30~ (60分間)**

**グランシップ 中ホール・大地**

**全席指定 / 1,000円**

※一部のお座席(1階席または2階席後方)を、一般の方にも販売します。

曲目 / モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」序曲

バッハ: 管弦楽組曲第3番第2曲 G線上のアリア

ハイドン: 交響曲第94番「驚愕」 第2楽章

ベートーヴェン: 交響曲第5番「運命」

→P6~参照

# メゾン・ヴァンベール東静岡

## 好評分譲中 [先着順] 販売中]

### まず、免震であること。

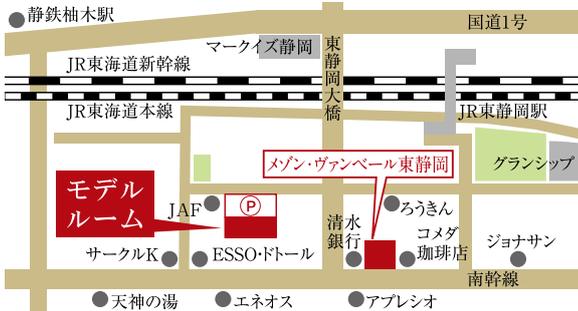
地震に強い免震システムに守られた安心の暮らし。  
ここから家族の華やぎの時間がはじまる。



JR東静岡駅から徒歩約**5分**  
グランシップから徒歩約**6分**

- 地震に強い免震システムを採用
- 全戸南向き、間取りは4タイプ12バリエーション
- ペット同居可

### モデルルーム好評公開中



※掲載のモデルルーム写真はDタイプを平成25年5月・8月に撮影、一部CG加工したもので、オプション仕様が含まれている場合がございます。家具、調度品、オプション等は価格に含まれておりません。予めご了承ください。※外観完成予想図は、設計図書に基づき描き起こしたもので、実際とは多少異なる場合がございます。

【物件概要】■名称/メゾン・ヴァンベール東静岡 ■所在地/静岡都市計画事業東静岡駅周辺土地区画整理事業6街区符号①-1、①-2 ■交通/JR東静岡駅より徒歩約5分 ■用途地域/商業地域 ■地目/宅地 ■建ぺい率/80% ■容積率/400% ■総戸数/49戸(住宅48戸・店舗1戸) ■販売戸数/48戸 ■敷地面積/1,025.51㎡(仮換地地積) ■建築面積/432.10㎡(建築確認時) ■延床面積/4,797.11㎡(建築確認時) ■構造・規模/鉄筋コンクリート造、地上13階建 共同住宅・店舗 ■建築確認番号/第ER112055875号(平成25年1月31日) ■専有面積/70.11㎡(12戸)~89.48㎡(12戸) ■バルコニー面積/11.62㎡(12戸)~20.56㎡(11戸) ■間取り/2LDK(12戸)・3LDK(36戸) ■駐車場/総戸数49戸に対し、敷地内47台(店舗用3台含む)\*使用料(月額)/4,500円~11,000円 ■バイク置場/6台\*使用料(月額)/500円~1,000円 ■自転車置場/63台\*使用料(月額)/100円~300円 ■販売価格(税込)/2,850万円(1戸)~4,290万円(1戸) ■最多販売価格帯/3,400万円台(5戸) ■管理費(月額)/11,570円~14,760円 ■修繕積立金(月額)/6,310円~8,060円 ■修繕積立基金(引渡時一括)/378,600円~483,600円 ■事業主・売主/株式会社アイワ不動産 ■設計・監理/株式会社ART-PLAN 一級建築士事務所 ■施工/大豊建設 名古屋支店 ■入居予定/平成26年9月下旬 ■取引有効期限/平成25年10月31日

事業主・売主

株式会社 **アイワ不動産**

メゾン・ヴァンベール東静岡販売センター

**0120-083-085**  
〒422-8006 静岡市駿河区曲金6丁目4-9

ホームページで最新情報をご覧ください

**アイワ 東静岡 検索**  
www.h-shizuoka.com/

# 地図でたどる

舞台のクライマックスは、浜松から島田、そして大井川へ…。



写真/青木信二

13

わらいぐすり

### 笑い薬の段【島田】

駒沢を始末したい祐仙は、戎屋に泊まる駒沢にしびれ薬を混ぜた薄茶を飲ませようと、駒沢と同行の岩代に持ちかける。その一部始終を見た主人は、代わりに先頃求めた笑い薬をお茶に入れ、駒沢にお茶に気をつけよと知らせる。それを聞いて怒ったのは祐仙たち。しびれ薬の解薬を持つ祐仙は、悠々と飲んでみせるも、効いたのは笑い薬だった…。

16

かえりざきあつま

### 返り咲音妻の段

駒沢に会うため、深雪は道を急ぐ。

10

おいそあげや

### 大磯揚屋の段

一方、鎌倉の大内公は、駒沢の諫めに我に帰る。

12

はまつごや

### 浜松小屋の段

流浪のうちに盲目となる深雪。その深雪を探し、巡礼姿の乳母、浅香が通りかかり、涙の再会となる。そこに現われた人買いを倒す浅香は、自らも深手を負う。

14

やどや

### 宿屋の段【島田】

宿屋で駒沢は衝立の書画に朝顔の歌を見つけ、主人に尋ね、部屋に呼んでもらう。朝顔と名乗る盲目の女は、確かに深雪。そして、琴を弾き歌うのはあの歌…。だが、駒沢は岩代の前では声をかけることもできない。岩代が部屋を出た後、すぐさま会おうとするも、朝顔は出かけた後。出立の時刻が迫る駒沢は、お金と薬、扇を主人に託す。もしやと戻った朝顔は、扇に恋人の名前があることを知り、後を追う。

15

おいがわ

### 大井川の段【大井川】

雨中、深雪が大井川に急ぐも、大水で川留めに。しかし、駒沢は川を渡った後、深雪はここを三途の川と定めて死のうとするが、秋月家の関助、戎屋の主人らに助けられる。実は主人は浅香の父。娘の死を知り自害し、その血で駒沢が託した薬をその血で飲ませる。すると、深雪の目は再び開く。



静岡

神奈川



# 文楽「生写朝顔話」

しょう うつし あさ がお ばなし

泣けて、クスリと笑えて、また泣ける。すれ違いドラマの決定版！

すれ違いはドラマを生む。そして、これはすれ違いドラマの決定版だ。出会いのトキメキから、別れ、再会、また別れ：と運命の糸は交わりそうでなかなか交わらない。そんなじれったくもハラハラドキドキさせてくれる「生写朝顔話」とは、一体どんな物語なのか。

お家騒動も面白いけど、大衆が好きなのは、やっぱり悲恋モノ。

そもそもは司馬芝叟の長話『舜(あさがお)』を歌舞伎化し、それをさらに浄瑠璃に直したもので、もとお家騒動の話だった。しかし、興行的には、ワキ筋にあった男女の悲恋のほうが面白そう：というわけで、現在のようになんて面白くない。その悲恋のいきさつを簡単に紹介したいが何しろいろんなことが起こる。しかもややこしい。そこで二人の足跡を中心に地図の上でまとめてみた。

ハラハラを展開。それにしてもなぜ、こんなにもすれ違う？

一つは、養子に入ったり、芸名を名乗るなど、途中、主役二人の名前が変わる。それで互いに気づかぬまま、ということが起こる。もう一つは、すれ違いモノお決まりの絶妙なタイミングでのアクシデント。国元から急命が下ったり、よからぬ者を伴っていたり。風が吹いたり、川が増水したり。ヒロインは、盲目にまでなってしまう。

それでも変わらない二人の思い。カギは、朝顔の扇。

それでも変わらない二人の思い。カギは、朝顔の扇。考えてみれば、世の中に電話もメールもない時代、愛しい人がどこにいるのかわからない状態ニアミスの連続自体、奇跡に近い。二人をつなぐのは、ズバリ！彼が朝顔の歌をしたためた扇。物語の要所所で登場し、まさに運命の風を送るのである。

出会ってはすれ違うのは、W主演のこの二人！

【宮城阿曾次郎(みやぎあそじろう)後に駒沢次郎左衛門(こまざわじろうざえもん)】

大内家の武士。後に伯父の養子となり、改名。これもまた、すれ違いの理由の一つ。

【深雪(みゆぎ)後に朝顔(あさがお)】

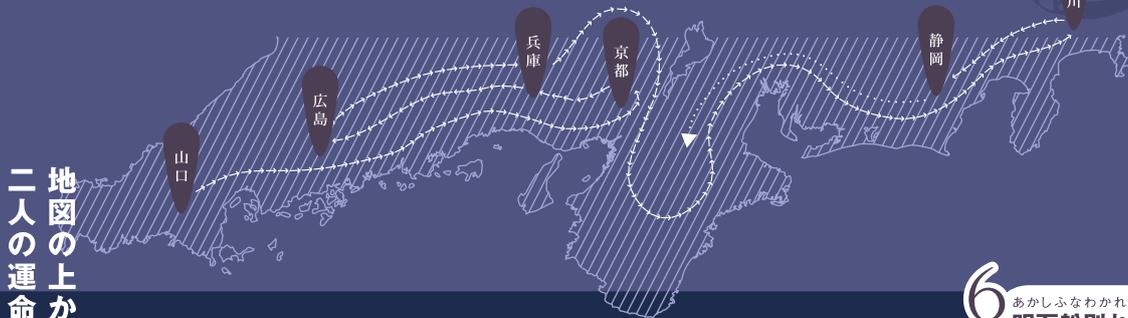
家老 秋月弓之助の娘。流浪の果てに盲目となり、朝顔を名乗る。

【浅香(あさか)】深雪の乳母。深雪を守り、深手を負って亡くなる。

【或屋徳右衛門(えびすやとくえもん)】浜松で笑い薬を手に入れる島田宿の主人。実は浅香の父。

【萩の祐仙(はぎのゆうせん)】深雪に横恋慕したヤブ医者。笑い薬の段ではご注目！

【岩代多喜太(いわしろたきた)】家中の者ながら、大内家乗っ取りを企む一人。



地図の上から、二人の運命を追ってみよう！

- おうちのかた 大内館の段  
遊興に耽る主君を諫めるため、駒沢了庵は甥で跡継ぎの宮城阿曾次郎を鎌倉に使わす。
- たたらはま 多々羅浜の段  
浜の松原で勘当の身を嘆く、了庵の妻子祥一郎。物陰から老女の策略を聞き、後を追う。
- うじがわはたるがり 宇治川蚩狩りの段  
蚩狩りに出かけた阿曾次郎。詠んだ短冊が風で秋月弓之助の娘、深雪の舟に舞い、二人は出会う。阿曾次郎は朝顔が描かれた扇に歌を詠む。やがて急命にて舟を去る。
- まくずがはらちやみせ 真葛が原茶店の段  
深雪に横恋慕する医者 萩の祐仙。二人の縁談を知り、阿曾次郎に化けようと画策。
- おかざきかくれが 岡崎隠れ家の段  
偽装がバレた祐仙は深雪の父に追い払われる。再会が叶わず、深雪は落胆。そこへ国元(広島)からのお召しで、一家は帰郷の途に。本物の阿曾次郎が深雪を尋ねるも門前払いされる。
- あかしふなわかれ 明石船別れの段【兵庫】  
明石の港。天候不良により停泊中の舟で深雪は琴を弾き、朝顔の歌を唄う。それを聴き驚いたのは、同じく風待ちの阿曾次郎。再会を喜び合う二人。懇願に負け、阿曾次郎は深雪を連れて行く決心をする。深雪が書き置きを残すために家族の舟に戻った途端、急に風が起こり、舟は出港。慌てて深雪は朝顔の扇を彼の舟に投げ込む。
- ゆみのすけやしき 弓之助屋舗の段  
深雪の父が縁談を持ち帰る。相手は駒沢次郎左衛門(以下、駒沢)。阿曾次郎の改名とは知らず、絶望とともに深雪は家を出る。
- おせがわ 小瀬川の段  
悪党から逃れた深雪は身を投げようとするも、老女(実は盗賊の一味)に助けられる。
- まやがたけ 摩耶が嶽の段  
老女の娘らの助けを得て、深雪は盗賊が隠れ住む摩耶が嶽から逃げ出す。
- くすりうり 薬売りの段  
島田の宿屋或屋の主人は、浜松参詣の折、怪しげな笑い薬を買い求める。その後、深雪をさらい損ねた人買いが薬売りに声をかける。

グランシップ秋恒例の文楽。

昼の部では、垂涎の名場面が揃い踏み！

前ページの地図でお気づきと思うが、この物語、静岡県民にはお馴染みの地名が盛り込まれている。

しかもクライマックスのいいところで登場する。

そこでグランシップでは、この秋、

文楽きつてのチャリ場（滑稽な場面）で知られる

島田宿の〈笑い薬の段〉から、〈宿屋の段〉〈大井川の段〉に

前半の名場面〈明石船別れの段〉を加えた、

いわば人気の場尽くしでおとどけ。

減多にないこのチャンス、お見逃しなきよう。



【生写朝顔話 宿屋の段】

そして、夜の部も見逃せない！

印象的な舞と、胸に強く迫る名作の2本立て。

昼が悲恋の名作なら、夜はこれまた欲張りなラインナップ。

景事として上演された「花競四季寿」の踊りから、

賑々しい〈万歳〉と、美しい〈鷺娘〉を。

さらに源義経の木曾義仲討伐から一ノ谷の合戦までを

”ひらかな”の如く、わかりやすく描いた「ひらかな盛衰記」より、

子の死を巡る苦悩と誠意、逆櫓の勇壮な掛け声が見どころの場面を。

語り、三味線、人形が息を合わせる「文楽」を楽しめるのは、

静岡県内ではグランシップだけ。

今年初めての字幕つき。

500円の2階席は、文楽鑑賞デビューの方にもおすすめ！

### 花競四季寿

はなくらへしきのことぶき

春Ⅱ万歳、夏Ⅱ海女、秋Ⅱ関寺小町、冬Ⅱ鷺娘と、四季の景色を描いたもの。今回は、お正月の町を太夫と歳藏が鼓を軽快に打ち鳴らしながら、賑々しく新春を言祝ぐ「万歳」と、一面の雪景色の中、白無垢を着た鷺の精が春を待ち、華やかに舞う「鷺娘」をおとどけする。

### ひらかな盛衰記

ひらがなせいすいき

大津での襲撃の折、孫を取り違えられた権四郎（船を前後自在に動かす

初めての字幕つき！

【チケット発売中】

人形浄瑠璃 文楽

10/13(日) 中ホール・大地 昼の部 13:30~/夜の部 18:30~

全席指定 ◆1階席 3,500円 ◆こども・学生 1,000円 ◆昼夜通し券 6,300円 ◆2階席 500円

## 湖西 歌舞伎保存会

湖西の地に生きる芸能の糸を  
繋ぎ、延ばしていく。

江戸の頃より浜名湖周辺は、農村歌舞伎が盛んだった。湖西歌舞伎もその一つであり、大方の地芝居と同じく、村の祭礼の奉納行事における、いわゆる万人講として始まったといわれている。以降、地元若衆や愛好者を中心によつて継がれてきたが、これもご多分に漏れず、継承の糸は幾度となく切れてしまう。そうした糸を幾度となく繋ぎ合わせ、さらに先へと延ばしていくことは、大変なエネルギーを要

したことだろう。

毎年1回の定期公演、それが本会発足の昭和54年の翌年から途切れることなく続いており、さらに愛知県東三河と静岡県遠州、長野県南信州の歌舞伎保存会合同による「三遠南信ふるさと歌舞伎交流会」にも毎年参加とのこと。地元中学校の歌舞伎クラブの指導にも出向く。

地芝居の面白さは、何といつても名作、名場面を扱うところだが、今年も仮名手本忠臣蔵や三人吉三などの大作から名シーンを上演。演じ手も観客も興じる舞台がそこにあつた。



- 団体名 / 湖西歌舞伎保存会
- ジャンル / 民俗芸能
- 会員数 / 20名
- 設立 / 1979年
- 代表者 / 星川 一男
- 活動拠点 / 利木集会場
- 活動エリア / 静岡県西部地区
- 活動実績ほか / 毎年1回定期公演開催(6月第4日曜日/湖西市市民会館)。三遠南信歌舞伎交流大会出演(毎秋)。平成21年度国民文化祭農村歌舞伎祭り出演。第11回地域文化活動賞受賞・平成18年度県知事賞受賞。



【ひらかな盛衰記 逆櫓の段】

技「逆櫓を持つ船頭」のもとへ、腰元お筆が孫の死を知らせに訪れる。そして、孫の代わりに育つた駒若君を返してほしいとの言葉に、権四郎は首を切つて返すと激高。そこへ入り婿の松右衛門(実は木曾義仲の家来で主君仇討ちのため逆櫓を学んでいる)が割つて入り、駒松君は主君の嫡子ゆえ助けてほしいと頼み、その忠心と誠意に心を動かされる。やがて松右衛門は義仲四天王の一人、樋口次郎兼光であることを源氏方に知られるが…。

### 夜の部

「ひらかな盛衰記」  
松右衛門内の段  
逆櫓の段

「花競四季寿」より

万歳  
鷺娘  
宿屋の段  
大井川の段

### 昼の部

「生写朝顔話」

明石船別れの段  
笑い葉の段

音楽の「楽」という文字は、もともと中国渡来の文字「樂」が基で、糸がついた古代弦楽器をイメージしたものだそう。その楽器から出てくる音楽には、「人を楽しませ」「笑顔にする」という意味が込められていた。さらに遡れば、「楽」の古代文字は、元気のない神様を音楽で癒し楽しませている様子象つたものらしい。音楽は昔から同じ。素晴らしく魅力のあるものだ。

8月に開催された「グランシップ音楽の広場2013」で指揮した広上淳一さんをはじめ、元氣いっぱい

の黒柳徹子さんや300人のオーケストラ、300人の合唱団の満面の笑顔はみんな本物だった。音楽がくれたそれはそれは大きな感動と喜びだった。さあ、年末年始もお楽しみ恒例のスペシャルライブがやってくる。ずっとずっと音楽が溢れるハッピーな時間が続きますように。



昨年の様子

クリスマスはジャズで決まり。ココロに、ほっ。心躍るジャズナンバーをプレゼント。

「これがクリスマスプレゼント」と言つてチケットを渡す。それもさりげなく。大切なパートナーと行くならもうこれしかない。日本を代表する3人のサクソプレイヤーによる華麗なスーパースェッション。自身をKKK 235(後期高齢者バンド。235は3人の年齢の合計)と呼ぶ彼らと、若き女性アーティスト2人の共演が見どころだ。ジャズファンならずとも心の底から楽しめるおきの時間。忘れられないクリスマスになるはずだ。チケットはお早めに。

## 年末年始もグランシップで楽しもう。

[9/22(日)チケット発売]

グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ

SIMPLE JAZZ Part2 ~Kansas City Jazz~

2013.12/15(日) 16:00~ 6階交流ホール

- 五十嵐明要(アルトサクソ) ●杉原淳(テナーサクソ) ●原田忠幸(バリトンサクソ)
- 駒野逸美(トロンボーン) ●マヤ・ハッチ(ヴォーカル)

全席指定 一般 5,000円 こども・学生 1,000円



マヤ・ハッチ



駒野逸美

# 2013



Akitoshi Igarashi

五十嵐明要  
[アルトサクソ]

1932年東京生まれ。日本ジャズ界偉才のアルト・サクソ・プレイヤーとして「原信夫とシャープス&フラッツ」、「ブルー・コーツ」、「小原重徳とジョイフル・オーケストラ」のコンサートマスターを務めながら、自己のバンド「ザ・聞楽亭」を実兄の五十嵐武要と結成し、現在も多岐にわたり活躍中。89年には、モンタレー・ジャズフェスティバルに出演したほか、国内外のジャズ・フェスティバルに出演し絶賛を受けた。音楽生活60周年を迎え、ますます大きな期待と注目が寄せられている。



Jun Sugihara

杉原 淳  
[テナーサクソ]

1936年鎌倉生まれ。20歳でプロとして「沢田駿吾とダブルビーツ」に加わった後、世良謙、ジミー・竹内等のコンボを経て23歳で「杉原淳とイースト・サウンズ」を結成。ファンキージャズの演奏で人気を博す。69年「大橋巨泉とサラブレズ」を率い、NTVの「11PM」16年間レギュラー出演。80年カンサスシティ・バンドを結成し国内外で活躍。幅広いレパートリーを持ち、最近ではプロデューサーとしてコンサート及びCD制作なども手掛け活躍している。



Tadayuki Harada

原田忠幸  
[バリトンサクソ]

1936年京都生まれ。55年に「原信夫とシャープス&フラッツ」、翌57年から66年まで前田憲男、西條孝之介、五十嵐明要、猪俣猛らの「ウエストライナーズ」に参加。海外アーティストからの信頼も厚く、フランク・シナトラ、サミー・ディヴィスJr.、ライザ・ミネリ等の日本公演で自身のグループ「ザ・ハーツ」を率いて共演。現在も前田憲男&ウィンドブレイカーズ等で活躍するほか、日本を代表するジャズ・バリトンサクソ奏者として、ライブ、レコーディングなどに多忙な毎日を送っている。

迎えるは、世界のデイベア。  
心洗われる美声に酔いしれる時間。

毎年大好評のニューイヤークンサート。来年で12回目を迎える。今回もソプラノ歌手・中丸三千繪を迎え、新年を彩る名曲の数々をお届けする。中丸三千繪は世界のトップオペラハウスで超一流のマエストロたちと共演を重ねてきた世界を代表する歌姫。日本オペラ界の至宝だ。そして指揮には正統的かつダイナミックな指揮で観客を魅了している篠崎靖男。年始にふさわしいこれぞ至福の時間。お楽しみに。

中丸 三千繪 [ソプラノ]

桐朋学園大学声楽科卒業、同大学研究科修了。1986年、小澤征爾指揮、R.シュトラウス「エレクトラ」のタイトルロールでデビュー。88年第3回「ルチアーノ・パヴァロッティ・コンクール」優勝。『ラ・ボエーム』でヨーロッパデビュー。89年「愛の妙案」でルチアーノ・パヴァロッティと共演し、アメリカ・デビュー。以来、世界各国の歌劇場で当代一流の音楽家と共演。94年には、ベルサイユ宮殿での英仏チャリティ親善コンサートに出演。97年歌舞伎座にて史上初めてとなるソロリサイタルを行う。2006年「イタリア連帯の星勲章」コメンダトーレ章がイタリア大統領より授与。日伊文化交流委員会組織委員。桐朋学園大学特任教授。梅光学院客員教授。

中丸三千繪

2014

音楽があれば、人生はバラ色。



篠崎 靖男

篠崎 靖男 [指揮]

1968年京都市生まれ。桐朋学園大学にて、指揮を山本七雄、飯守泰次郎、声楽を木村俊光の各氏に師事。同研究科修了後、「フィガロの結婚」でオペラデビュー。93年、アントニオ・パドローティ国際指揮者コンクールにて最高位を受賞。その後、シエナ・キジアーナ音楽院でイリヤ・ムジシ、チョン・ミンファン両氏に、ウィーン国立音楽大学でホルスト・ハーガー氏に、タンゲルウッド音楽祭のセミナーで小澤征爾、ベルント・ハイテック両氏に学び研鑽を積んだ。98年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団定期演奏会で日本デビュー。「押し出しのある熱気を持つ棒」（音楽現代）と評される。2000年、第2回シベリウス国際指揮者コンクールで第2位受賞。ファイナルの様子はフィンランド国内にテレビ中継され、共演したヘルシンキ・フィルから絶大な支持を受け、現在も毎年定期演奏会に迎えられる。01年よりロサンゼルス・フィルのアシスタント・コンダクターに就任。2007年1月よりフィンランド・キュミ・シムフォニエッタの首席指揮者・芸術監督に就任。「ベートーヴェンと20世紀ウィーンの作曲家」シリーズをスタートさせるなど、意欲的な活動に注目が集まっている。2008年には初の中国ツアーを敢行。2008年、南アフリカのヨハネスブルク・フィルおよびクワズール・ナタール・フィルへの客演が大成功を収め、以降両楽団を定期的に指揮。09年にはロンドン・フィルデビュー。国内では読売日本交響楽団、東京フィル、日本フィル、神奈川フィル、大阪フィル、大阪交響楽団、関西フィル、札幌交響楽団、静岡交響楽団など各地のオーケストラに登場。正統的なスタイルと集中力あるダイナミックな指揮で観客を魅了している。

静岡交響楽団 [管弦楽]

静岡交響楽団は県内在住者と県内出身者で東京を中心として活躍している演奏家が集まり、1988年11月「静岡室内管弦楽団“カペレ・シズオカ”」の名称で始まる。その後1994年静岡交響楽団と改称、県内初のプロオーケストラが誕生し今日に至る。演奏活動は自主の定期演奏会をはじめ、青少年のための音楽鑑賞会、企業・行政主催の行事などに積極的に取り組み、その中でも特別協賛の「静岡ガスニューイヤークンサート」は恒例のコンサートとなっている。2008年3月、承認条件が難しいNHK交響楽団を初めとする公益社団法人日本オーケストラ連盟の準会員の承認を受け、名実ともに一流オーケストラの一員となる。



静岡交響楽団

静岡ガスPRESENTS

グランシップ&静響ニューイヤークンサート vol.12

2014.1/10(金) 昼の部 14:00~ 中ホール・大地  
夜の部 19:00~

●管弦楽：静岡交響楽団 ●指揮：篠崎靖男 ●スペシャルゲスト：中丸三千繪

【演奏曲目】ドボルザーク：交響曲第9番ホ短調作品95「新世界より」 ヴェルディ：歌劇「ナブッコ」序曲  
パッチーニ：歌劇「トスカ」より「歌に生き愛に生き」 他

全席指定 1,000円

※往復はがきまたはWEB専用ページからの応募。応募者多数の場合は抽選。  
【受付期間：10/1(火)~11/30(土)必着】

富士山が世界文化遺産に登録され、その富士山領域に含まれるや否やを懸念されていた三保の松原が、川勝静岡県知事によれば「逆転満塁ホームラン」というイメージのうちに目出たく落着いた。

私個人としては、世界文化遺産以前の富士山と、文化遺産となった富士山とのあいだに、価値の相異はまったくないという感覚だ。そもそも、世界文化遺産という称号と富士山そのものを引きくらべれば、富士山という存在自体が上なのだ。それでも、清水に縁をもち、幼い頃から三保の松原に親しんだ身として、その三保の松原にスポットライトがあたるのは、うれしいことにはちがいない。

さて、世界文化遺産登録のため、三保の松原は日本全国あるいは諸外国の人々の注目する名所となった。おとずれる観光客は激増しているはずである。

これまで駿河の人々は、信仰の対象という大袈裟な意味合いでなく、朝は自然に富士山に両掌を合わせ、煮つまった心を癒すきっかけを求めたりして、天候によってその表情を変える気紛れな友人のごとき気分分

富士山に親しんできた。つまり、富士山の歴史や価値、三保の松原の羽衣伝説などに、あまり強い関心を抱かぬまま、自然の息吹きによってつくり上げられた見事な結晶としての姿に、いわば身内意識に近い眼差しを向けつつきてきたのではな

かろうか。富士

山からの四十二キロの距離が話題になったが、遠望すればこそ月のように神秘的となる可能性もあるのだ。

富士山とは何か、三保の羽衣伝説とは何かを追求するというより、ただ悠然と打ちながめてきたというのが、静岡の人々の平均的な物腰であったにちがいない。したがって、「富士山は美しいですね」などの言葉を旅人（エトランゼ）に向けられれば、「そうだねえ、毎日見るとあんま感じないだけね」てなふうに、遠慮と戸惑いと照れが入り混じったような答え方をしてきた。つまり、自分の子をほめられたときの反応に近い表情や言葉を発してしまうのだ。

だが、富士山や三保の松原が世界文化遺産となった、そのブームに乗ってやってくる他国の旅人は、富士山や

## 世界文化遺産ブームの中の駿河流

羽衣伝説に関する妙に深い知識をもち、研究心をもっていたりもする。

質問の仕方も大雑把ではなく、具体的に興味に添ったものとなってくるにちがいない。そこでもにわか勉強をする狼狽をつつしみ、「毎日見ると、あんま考えないだよ、そういうことある」というふうに、駿河人はやり過ぎることだろう。好奇心や勉強より普通こそ凄し、という贅沢な感覚を、この土地の人々は持ちつづけているのだ。

そうやって時をすごしつつ、他国の旅人の口ばしる富士山像や三保の松原観に接し、取り入れるものは取り入れ、忘れるべきは忘れながら、自分の中の富士山との対比を愉しむ。これこそ、東海道駿河路に生きる人々の伝統的流儀というものでありましょう。



【むらまつともみ】作家。東京生まれ。小学校～高校時代を清水（現静岡市）で過ごす。慶応義塾大学文学部卒業後、出版社勤務を経て文筆活動に入る。小説、エッセイ等、著書多数。『時代屋の女房』で直木賞、『鎌倉のおぼさん』で泉鏡花賞受賞。



画／風鈴丸

現代に生きる城下町駿府、伝統の技。

# 駿府楽市

静岡特産

JR 静岡駅アスティ西館内



城下町駿府の豊かさにふれる。  
今川・徳川文化の遺産  
「駿府の技」の数々。

国際性と郷土性、モダンと伝統、機能性と芸術性が見事に調和する、  
駿府ブランドが一堂に集う「駿府楽市」。  
今川・徳川時代に育まれた名匠の技は、  
現在も伝統工芸や地場産業などに脈々と受け継がれています。

◆郷土玩具、おみやげ  
Local Toys, Local Souvenirs



海・山の幸、東海道の名物など、  
心を和ませる駿府の味わい。

◆静岡銘菓、静岡銘茶  
Local Confectionery, Local Green Tea



◆農産物、加工品  
Agricultural & Processed goods



◆地酒、焼酎、海産物  
Jizake, Syocho & Marine Products



◆駿河和染  
Suruga Hand-Dyeing



◆駿河漆器、駿河蒔絵  
Suruga Lacquerware,  
Suruga Makie (Gold Lacquer)



◆駿河指物  
Suruga Sashimono



◆静岡挽物  
Hikimono (Wooden Ware)



◆駿河竹千筋細工  
Suruga Bamboo Lattice Ware



◆駿河雛具・雛人形  
Suruga Original Dolls



◆駿河塗下駄  
Suruga Clogs



◆県郷土工芸品  
Shizuoka Industrial  
art object

## アクセス

「駿府楽市」へは、JR 静岡駅新幹線改札口から  
西側方向にお進みください。

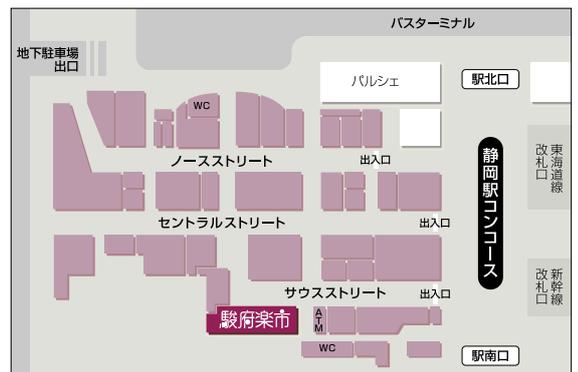
## 名前の由来

「駿府楽市」の名は、中世鎌倉時代から戦国時代にかけて  
城下町で開かれていた「楽市」にちなみしました。

# 駿府楽市

静岡市葵区黒金町47番地 アスティ静岡西館内  
TEL.054-251-1147 FAX.054-285-1093  
営業時間/9:00~21:00

[www.sunpurakuichi.co.jp/rakuichi/](http://www.sunpurakuichi.co.jp/rakuichi/)





情報ラウンジ



中ホール・大地 2階ホワイエ

# Love Granship 12

その、愛すべき美空間



大ホール・海 北側ホワイエ



グランシップ広場



中ホール・大地 3階



3階ロビー



中ホール・大地 2階ホワイエ

憩いか、幸福なる美か。  
もう一つの「休」。



11階会議ホール・風 ロビー

バウムテスト、という心理テストがある。紙に樹木の絵を描くと、カタチや配置、筆圧などから深層心理が読めるらしい。その分析法はさておき、なぜ木の絵なのかというと、古来より木を人間になぞらえたり、象徴とする話や慣習があるからなのだろう。人と木。これを素直に組み合わせると「休」という漢字になる。人が木陰に休む様から「休」の字が生まれたとする説はよく聞く。しかし、「休」には、休む、憩うのほかに、美や幸い、賜うといった意味もあり、本来はむしろ後者の意であったとの記述さえあるではないか。

古代漢字学で知られる白川静の説では、軍門の脇に標木を立て、そこで手柄を立てた者を表彰する、それが「休」であるという解釈である。これは前述の（人+木陰）説とは異なり、我々の原風景にはない積義だが、元の意にある幸いや誉れにはつながる。グランシップでいえば、ホワイエや広場に「休」があると思っていたが、喜びやめでたさを創出するホールにこそ、この字の本流があるということか。

ガンジーは、（休息において活気を学べ）と言ったが、「休」は、まさに表裏一体の意を合わせもつ漢字。人がふと心を寄せたくなる、大樹のような懐深さをはらんだ文字なのだ。

ご利用についてのご案内

[申込受付]  
9:00~20:00 ※開館時間/9:00~22:00

[申込方法]  
電話または当財団窓口、ホームページ(会議室/定員100人未満・練習室のみ)にてお申し込み下さい。なお、予約受付を開始する月のお申し込みについては事前に「抽選申し込み」を受け付けています。くわしくは右記あてにお問い合わせを。

お申し込み・お問い合わせ

TEL 054(203)5713 FAX 054(203)6710

公益財団法人 静岡県文化財団 利用サービス課  
〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4 メールアドレス yoyaku@granship.or.jp  
<http://www.granship.or.jp/>

会議室(定員100人未満)・練習室の  
インターネット予約が可能になりました!

<https://www4.granship.or.jp/>

※利用時間/5:00~24:00  
※利用にあたってはグランシップ利用サービス課  
窓口での利用者登録が必須となります。



# 公演情報

2013/9-2014/2

※9月現在の情報です。出演者、天候等の都合により、公演の内容が変更されることがあります。



チケット発売中

11/30

G

## スローカー・トロンボーン 四重奏団

トロンボーン四重奏のバイオニアが、結成40周年の集大成を引っさげて最後の日本ツアー。バロックからミュージカルナンバーまでの膨大なレパートリーや完璧なアンサンブル、スローカー・トロンボーン直伝の自然な音楽を愉欣な演出で楽しもう!

【出演】プラニミール・スローカー、ヴァシール・クリストフ、ジョルジュ・ジヴィチャー、アルミン・パッハマン

■17:00～ ■中ホール・大地  
■全席指定 S席 4,000円 A席 3,000円  
子ども・学生 1,000円

クラシックセット券 →P10参照  
(10/4、10/12、11/30の3公演のセット)15,000円



チケット発売中

10/13

G

## 人形浄瑠璃 文楽

太夫、三味線、人形遣いの三位一体で繰り広げられる、日本が世界に誇る大人の文楽。一度見たら忘れられない、珠玉の人間ドラマをご堪能あれ!

撮影:青木信二

【演出】昼の部/生写朝顔話 ～明石船別れの段

～笑い薬の段 ～宿屋の段 ～大井川の段

夜の部/花競四季より「万歳」「鶯娘」、

ひらかな盛衰記 ～松右衛門内の段 ～逆櫓の段

■昼の部/13:30～ 夜の部/18:30～

■中ホール・大地

■全席指定 一般 3,500円 昼夜通し券 6,300円

子ども・学生 1,000円 2階席 500円

→P16～参照



10/14(火)チケット発売開始

12/8

G

## グランシップ提携公演事業 静岡フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会「北欧への憧れ」

私たちに不思議な憧れを抱かせる北欧を、グリーグ、シベリウスに代表される音楽作品を通して体感! クリスマスの季節に、素敵な時間を音楽の魅力とともに。

【曲目】グリーグ:ピアノ協奏曲イ短調

シベリウス:交響曲より「フィンランディア」他

【出演】指揮:佐々木新平 ピアノ独奏:森田さとみ

■14:30～ ■中ホール・大地

■全席指定 一般 2,000円 子ども・学生 1,000円



チケット発売中

11/23

G

## 草原の組曲

～素朴であたたかい馬頭琴の調べ～



モンゴル国立民族歌舞団出身のメンバー7名からなる「アルガビレグ」がグランシップに! 馬頭琴による伝統音楽はもちろん、ジャズの要素を取り入れたオリジナル曲も演奏。ロビーに登場予定のモンゴルカフェ・おみやげコーナーもお楽しみに!

【出演】アルガビレグ(馬頭琴、琴、打楽器、ほか)

■14:00～ ■6階 交流ホール

■全席指定 一般 3,000円 子ども・学生 1,000円



9/22(日)チケット発売開始

12/15

G

## グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズライブ 「SIMPLE JAZZ Part2 ～Kansas City Jazz～」



大人のクリスマスを楽しむ恒例のジャズライブ! 日本を代表する3人のサクソプレーヤーによるスーパーセッションで、あたたかく心躍るジャズナンバーをたっぷりお届け。自身をKKB(後期高齢者バンド)と呼ぶ彼らと、若き女性アーティスト2人の共演も見どころ。

【出演】アルトサクソ:五十嵐明要

テナーサクソ:杉原 淳

バリトンサクソ:原田忠幸

トロンボーン:駒野逸美

ヴォーカル:マヤ・ハッチ

■16:00～ ■6階 交流ホール

■全席指定 一般 5,000円 子ども・学生 1,000円

→P20参照



事前申込制

11/24

## 2013年しずおか連詩の会



昨年の様子

5人の詩人が3日間をかけて織りなす連詩をお披露目。できあがったばかりの詩を本人が朗読し、解説や創作のエピソードも。詩人の心象に触れる貴重な機会をお聴き逃しなく。

【参加詩人】野村喜和夫、福岡健二、石田瑞穂

三角みつ紀、文月悠光

■14:00～ ■11階 会議ホール・風

■全席自由 500円 ※要事前申込(P27参照)



入場無料

9/14・29

## Wonderfulアート/NHKハート展

県内の特別支援学校の子供たちによる作品の展覧会「ウィズハート展」、詩とアートを組み合わせた作品の展覧会「NHKハート展」や下記イベントを開催。誰もが持つ個性や表現の多彩さ、素晴らしさを実感できます。



アート:川越 達也(料理人)

■10:00～17:00

■6階展示ギャラリー ■入場無料

## 「Lovedance in しずおか」

純粋に音を楽しみ、純粋に人に楽しんでもらう、ダウン症児のパワーあふれるダンスショーケース。

■9/22(日)14:00～ ■中ホール・大地

■入場無料

## 「ウィズ映画祭」

13:00～「ピナ・バウシュ 夢の教室」

15:00～「フラッシュバックメモリーズ」

■9/28(土)29(日) ■2階映像ホール

■1作品500円(小学生以下無料)



チケット発売中

10/4

G

## チョン・ミョンファン指揮 フランス国立放送 フィルハーモニー管弦楽団

世界的指揮者チョン・ミョンファンが、十八番のベルリオズの幻想交響曲を世界屈指のオーケストラとともに演奏。艶やかで絵画的な色彩が魅力のステージをどうぞ。



チョン・ミョンファン

【曲目】ストラヴィンスキー:組曲

「火の鳥」(1919年版)、

ラヴェル:ラ・ヴァルス、

ベルリオズ:幻想交響曲

■19:00～ ■中ホール・大地

■全席指定 S席 12,000円 A席 9,500円

B席 7,000円 子ども・学生 1,000円

クラシックセット券

(10/4、10/12、11/30の3公演のセット)15,000円



チケット発売中

10/12

G

## ウラディーミル・ミーニン指揮 国立モスクワ合唱団

ロシア合唱界の第一人者、V.ミーニンが指揮するモスクワ合唱団。豊かで本格的な合唱アンサンブルの世界に酔いしれ、本場のロシア民謡に浸るひととき。

【曲目】ポロディン:オペラ「イーゴリ公」より、「だったん人の踊り」(抜粋)、ヴェルディ:オペラ「ナブッコ」より「行け、わが思いよ金色の翼に乗って」、ロシア民謡

■14:00～ ■中ホール・大地

■全席指定 S席 4,000円 A席 3,000円

子ども・学生 1,000円

クラシックセット券

(10/4、10/12、11/30の3公演のセット)15,000円



ボランティアスタッフによる託児をご希望の方は、公演1週間前までに(公財)静岡県文化財団企画制作課までご連絡ください。☎054-203-5714

※お預かりできるのは、2歳以上の未就学のお子様に限ります。※イベントによっては、託児サービスが利用できない場合がございます。



10/20日チケット発売開始

**G** 2014.1/26<sup>㊄</sup>  
**グランシップ静岡能**



「胡蝶」

新春を彩る「グランシップ静岡能」。宝生流能楽師による、能二番狂言一番を予定。今年度の「グランシップ伝統芸能シリーズ」を締めくくる華やかな演目をそそえました。

【演目】能「胡蝶」「鉢木」ほか

【出演】宝生流能楽師

■14:00～ ■中ホール・大地

■全席指定 一般 5,000円 子ども・学生 1,000円



事前申込制

2014.1/10<sup>㊄</sup>

**静岡ガスPRESENTS  
グランシップ&静響  
ニューイヤーコンサート**

毎年大好評のニューイヤーコンサート。名曲の美しき音色が華麗に彩る、新年にふさわしい極上のひとときをお届け。

【出演】

スペシャルゲスト：中丸三千繪

指揮：篠崎靖男

管弦楽：静岡交響楽団

■14:00～/19:00～

■中ホール・大地

■全席指定 1,000円

■往復はがきによるお申込み

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、申込人数(2名まで、小学生以上)、希望する公演(昼の部・夜の部のいずれか)を明記の上、返信はがきの宛名面にも住所・氏名を記入して、下記宛先までお申込みください。

宛先：〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4

グランシップ「ニューイヤーコンサート」係

■WEBからのお申込み

お申込み専用フォームにてお申込みください。

<https://www.granship.or.jp/entryform/pc/>

申込受付期間：10月1日(火)～11月30日(土)

→P21参照



中丸三千繪



入場無料

2014.1/18<sup>㊄</sup>・2/2<sup>㊄</sup>

**静岡の魅力  
第7回フォトコンテスト  
入賞作品展示・表彰式**



第6回静岡の魅力部門大賞(静岡県教育委員会教育長賞)  
「夏休み」 加藤利光

本コンテストの入賞作品を一堂に展示。「静岡の魅力部門」「自由・アート部門」「グランシップ学生賞」など、新しい静岡の魅力に出会えます。

■10:00～17:00 ■6階 展示ギャラリー

■入場無料

**「2013年しずおか連詩の会」  
「しずおかの文化講演会」の申込方法**

電話・FAX・E-mailにて、下記宛先を。FAX・E-mailの場合は参加希望のイベント名・住所・氏名・電話番号・参加人数を明記のこと。グランシップ〇〇係(希望するイベントいずれか明記)。

※定員に達し次第、締切。

TEL:054-289-9000 FAX:054-203-5716

E-mail: info@granship.or.jp



9/22日チケット発売開始

**G** 12/17<sup>㊄</sup>・18<sup>㊄</sup>  
**飯森範親指揮 東京交響楽団  
中学生のための音楽会**

手ごろな料金で本格的なクラシック音楽を楽しむことができる贅沢なコンサート。県内の中学生だけでなく、コンサートデビューしたい大人にもお薦めです。

【曲目】ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」ほか

【出演】指揮：飯森範親  
管弦楽：東京交響楽団

■10:30～/13:30～ ■中ホール・大地

■全席指定 1,000円 →P4～・P11～参照

※座席は1階席後方または2階席後方です。



飯森範親



チケット発売中

12/21<sup>㊄</sup>・22<sup>㊄</sup>

**G**  
**グランシップサポーター企画  
グランシップ懐かしの映画会**

懐かしき35mmフィルムで昭和映画の名作を堪能できる2日間。今回は、人間の善と悪、生と老、大胆な構成と躍動感あふれる演出で世界中の映画人と観客を魅了した黒澤明監督の傑作を上演。

【上演作品】

21日(土) 10:00～「酔いどれ天使」 [羅生門]

12:30～「生きる」

22日(日) 10:00～「羅生門」(デジタル復元版)

12:30～「天国と地獄」

■中ホール・大地

■全席自由 1日券 1,000円 2日セット券 1,500円

小中学生(1日) 500円



「羅生門」



10/1日チケット発売開始

12/23<sup>㊄</sup>(月)

**G**  
**グランシップ提携公演事業  
KENKEN DANCE FACTORY「石の花」  
THE STONE FLOWER ～革命2013～**



プロコフィエフ作曲のバレエ音楽「石の花」を題材に、番外編となるオリジナルダンス作品を創作。主人公の石工職人が女王に導かれた銅山の世界とは。

【演目】「石の花」THE STORN FLOWER

【構成・振付】伊與田知子

■14:00～ ■大ホール・海

■全席自由 2,000円

**「しずおかの文化新書」  
関連企画**

「しずおかの文化新書」編集長・八木洋行がコーディネーターを務める恒例企画。

**講演会**

**駿河湾の名物サクラエビ(仮題)**

11月に発行する、しずおかの文化新書14「駿河湾の名物 サクラエビ」(仮題)の関連企画。執筆者の一人、川口円子氏が知られざるサクラエビの生態と漁撈の歴史を解き明かします。

■講師：川口円子(静岡産業大学非常勤講師)

■コーディネーター：八木洋行

■12月1日(日) 14:00～

■9階 910会議室

■参加費 800円 ※事前申込制

**体感ツアー**

**見て学んで食べる  
サクラエビ満腹ツアー(仮題)**

サクラエビ企画の体感ツアーは、漁期真っ最中の静岡市の由比へ行き、サクラエビの生きた姿を見て、その生態等を学び、サクラエビ料理を楽しみます。講演会と合わせて是非ご参加を。

■講師：川口円子(静岡産業大学非常勤講師)

■コーディネーター：八木洋行

■12月7日(土)

■行き先：静岡市清水区由比

※旅行代金等詳細は後日グランシップホームページでお知らせします。

JUST FINISHED!



4. August. 2013

『グランシップ音楽の広場2013』

終演後、大ホール・海の控室にて指揮者の広上淳一氏と特別ゲストの黒柳徹子氏。

読者 Presents

サイン入り本&色紙をプレゼント!



8/24「グランシップ寄席」に出演した落語家・林家正蔵氏のサイン色紙を1名様に、本号「わが羅針」に登場の指揮者・飯森範親氏著書の「マエストロ、そこまで話していいんですか?」のサイン入り本を1名様にプレゼント。添付のハガキに住所、氏名、電話番号およびプレゼント名を明記の上、下記あてに郵送を。(平成25年11月末日消印有効)なお、当選者は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。  
〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップG係  
TEL054-203-5714 ※30ページのハガキをご利用下さい。

MEMBERS 「グランシップ友の会」会員募集

グランシップが開催する公演・イベントをよりおトクに楽しんでいただくためのメンバーズクラブ「グランシップ友の会」。ぜひ、あなたもご入会を。

■会員タイプ・年会費(個人会員の初年度年会費は入会月により異なります。)

- ◆個人会員 年会費 2,000円 ◆法人特別会員 年会費 200,000円
- ◆法人一般会員 年会費 100,000円

(チケット代金のカード払いを希望の場合、NICOS・VISA・Master他提携カードの利用可)

■お申し込み・お問い合わせ

グランシップ友の会事務局  
〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4 グランシップ3階  
TEL.054(203)5714 FAX.054(203)5716

■特典

- ◆チケット10%割引 ◆チケット先行予約
- ◆公演情報誌送付 ◆提携店割引
- ◆情報誌上、グランシップホームページ及び  
グランシップ館内に社名掲載(法人会員特典)

〈友の会法人会員〉

静岡ガス株、株タミヤ、鈴与株、株静岡新聞社、静岡放送株、株劇団ひまわり、株ステージループ、静岡県ビルメンテナンス協同組合、静岡信用金庫、株ピーエーシー、株テレビ静岡、株静岡第一テレビ、コカ・コーラ セントラル ジャパン株、タイドードリンク株、株イノウエテクニカ、株伊藤園、静岡エフエム放送株、日本平ホテル、株コアズ、公立大学法人静岡文化芸術大学、株静岡朝日テレビ、株天神屋、株望月商事、学校法人常葉学園、丸茂電機株、株創碧社、東京企画装飾株、静岡支店、株ニッセイコム、SUS株、株アイエイ

SPAC - 静岡県舞台芸術センター 〒422-8005 静岡市駿河区池田79-4(グランシップ内) TEL.054-203-5730 <http://www.spac.or.jp>

SPAC NEWS

SPACの名作劇場

SPAC 秋のシーズン2013 9月~12月

静岡芸術劇場 (JR東静岡駅前グランシップ内)

『愛のおわり』

男と女、別れの瞬間までの壮絶な駆け引きを描く話題作。2012年のフランス劇文学大賞を受賞! ヨーロッパで注目の作品が早くも日本初演!

9/28± 16時開演  
29日 14時開演

作・演出: パスカル・ランベール  
日本語監修: 平田オリザ 翻訳: 平野暁人 ©Patrick Imbert  
出演: 太田宏、兵藤公美、静岡児童合唱団  
企画制作: 青年団 / (有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場



©Patrick Imbert

『サーカス物語』

SPAC新作

ミヒャエル・エンデとアジアパワーの融合。インドネシアの俊英が放つ注目の音楽劇!

10/19±・20日・26±・27日

11/2±・3日 各土曜日16時開演  
各日曜日14時開演

演出: ユディ・タジュディン  
作: ミヒャエル・エンデ  
訳: 矢川澄子  
岩波書店刊『サーカス物語』



©Paul Kadarisman

出演: SPAC  
Das Gauklermärchen by Michael Ende Copyright © 1982 by Thienemanns Verlag GmbH, Stuttgart / Wien  
Dramatization rights arranged by Vertriebsstelle und Verlag Deutscher Bühnenschriftsteller und Bühnenkomponisten GmbH, Norderstedt.

『わが町』

この町で生まれ、そして死んでいく——ありふれた日常が持つ「宝石のような輝き」。多くの感動を呼んだ2010年SPAC初演の人気作品が、待望の再演決定!



11/16±・17日・23±・24日

各土曜日16時開演、各日曜日14時開演  
演出: 今井朋彦 作: ソートン・ワイルダー  
訳: 森本薫 音楽: 松本泰幸 出演: SPAC

◎静岡県内の小学生ご招待(1公演5名様まで)  
対象作品は『サーカス物語』『わが町』『忠臣蔵』です。

チケット  
料金

一般1公演 4,000円(「午後のアートカフェ」除く)  
ペア割引、ゆうゆう割引、学割などの割引プランあり

『忠臣蔵』

戦を知らない侍たちが「討ち入り」へと向かっていく…。等身大の侍たちの右往左往をコミカルに描く、『忠臣蔵』爆笑編!



12/14±・15日・21±・22日・23日(祝)

各土曜日16時開演、各日曜・祝日14時開演  
演出: 宮城聡 作: 平田オリザ 出演: SPAC

午後のアートカフェ

10/5±・12±・11/9±・30±

13時から17時まで 静岡芸術劇場 1階ロビー

SPAC  
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER

芸術総監督 宮城聡

静岡県舞台芸術センター

SPAC

検索

ご予約・お問い合わせ SPACチケットセンター TEL.054-202-3399 (10:00~18:00)

## TOPIC-1

世界遺産・富士山にちなんだ演出も!  
グランシップ音楽の広場2013

広上淳一氏と黒柳徹子氏

8/4(日)、大音楽祭「グランシップ音楽の広場2013」が開催された。今年も早くからチケットが完売するなど、夏のグランシップ恒例となった人気イベント。今回は名作曲家ヴェルディとワーグナーの生誕200年を記念しての華やかなオペラの名曲や、特別ゲストの黒柳徹子さんによる軽快なトークとピアノ演奏など音楽の魅力たっぷりの演目を次々と披露。2,500人の観客が素晴らしい音色に酔いしれた。

## TOPIC-2

北欧を聴き、見て、触れる。  
北欧の小さな音楽会

6/13(木)、交流ホールにて「北欧の小さな音楽会」が開催された。スウェーデンの笛奏者ヨーラン・モンソンが小さな笛から身体より大きな笛まで珍しい笛を巧みに操り、美しい音楽を奏でた。北欧で夏の訪れをお祝いする夏至祭にちなんでダーラナハウスやメイポールの展示、北欧雑貨の販売やカフェも開かれ、若い女性が多く来場した。

## TOPIC-3

大迫力の舞台を堪能!  
国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

6/26(水)、「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」が開催された。午前と午後の2公演は多くの来場者で賑わい、着物姿のお客様もロビーに華やかさを添えていた。赤い紅葉の舞台が印象的な「紅葉狩」に若手歌舞伎役者のわかりやすい解説もあり、初めて歌舞伎に触れる方も楽しめる内容となった。中村扇雀、虎之介親子、中村錦之助、隼人親子のダブル親子共演も注目され、伝統芸能の継承を感じさせる大迫力の舞台が実現した。

## TOPIC-4

子どもも大人も世界の  
舞台芸術を満喫する5日間!

7/28(日)8/2(金)3(土)5(月)6(火)に開催された、「グランシップ世界の子ども劇場2013」。日本、イスラエル、デンマーク、ドイツ、ロシアから人気のカンパニーが来静し、子どもから大人までを虜にするパフォーマンスやワークショップを行った。出演者と観客が交流できる時間もあり、小さな子どもたちは初めて世界に触れるひとときを楽しんでいた。

## TOPIC-5

先人の知恵に思いを馳せる、  
輝く静岡の先人展

大正から昭和初期にかけて文化や科学、産業分野で功績を残した静岡県の先人を紹介する「輝く静岡の先人展 すごいぞ! すごいぞ! 静岡の発明王・発見王・創造王」が、8/1(木)~18(日)にわたり6階展示ギャラリーで開催された。テレビや民間旅客機の発明、ビタミンの発見をはじめ、先人の名言やエピソードも紹介。家族三代での来場も多く、会話を楽しみながら鑑賞する家族連れも多かった。また、常葉大学の学生が大正ロマンを感じさせる衣裳で行ったギャラリートークも人気を集めていた。

## TOPIC-6

夏にぴったりの怪談噺!  
グランシップ寄席  
夏のちょっとこわ〜いハナシ

8/24(土)、中ホール・大地にて「グランシップ寄席 夏のちょっとこわ〜いハナシ」が開催された。グランシップ寄席では初の子ども向けとなった今回は、落語家の林家正蔵さん、講談師の神田紅さんがとっておきの「怖いけど面白い」怪談噺を披露。三増紋之助さんによる曲独楽体験ワークショップも実施され、独楽まわしや曲芸体験など「初めての寄席」にぴったりの楽しいひとときを過ごした。

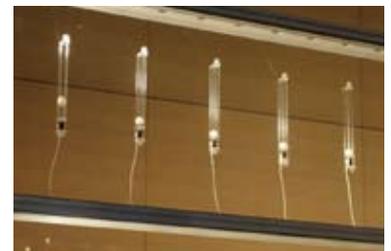
## TOPIC-7

整形外科臨床のこれから。  
意見交換も活発に。

7月14日(日)15日(月・祝)に「整形外科臨床医は何処へ行こうとしているのか?これからの道を拓くために」をテーマに、第26回日本臨床整形外科学会学術集会が開催された。「病病診の体制の下での臨床医の在り方」「学校医の運動器検診を全国でどのように行っていけばよいのか」「スポーツに対するメディカルチェックを整形外科医が担っていくにはどのような環境作りが必要なのか」などについて、シンポジウム、研究発表、実習といった活発な意見交換が行われた。

GRANSHIP  
SHOW-WINDOW ALBUM

「グランシップアートコンペ2013」入賞作品の展示第2弾。壁面から射出された約100個のピンポン玉が生み出す様々な動きと音のシーケンス(配列)は、新しいスペクタクルを表現する。雨のように連続的な動きや波の表現、同時に全射出された瞬間の形など、その表情は多彩。単体では見慣れたはずの球体の跳躍と音は、数を増したとき全く新しい光景となって現れる。  
※9月8日(日)まで展示しました。

タイトル/「細やかな喧嘩」  
制作/梅原 大樹

グランシップの運営にボランティアの立場で参加する「グランシップサポーター」が、それぞれの心意気や感想、体験談をレポートします。



自分の世界が変わりました

第11期サポーター 撮影業務担当 山崎庸夫

サポーターとして撮影業務に携わり6年目となりました。その間今までにない色々な思いと経験をさせて頂き、大袈裟に言えば自分の知識・経験の浅さを思い知らされました。

業務の性質上、担当のイベントは概ね見ることが出来るわけですが、従来仕事に忙殺され、自分の知識との格差に愕然とさせられました。

6年前にサポーターになった時、まず、驚かされたのが「おとみち」。オーディションから発表会まで東京原宿では何回も見えていた光景が静岡のここに存在していたとは、自分と子ども意識の格差がこれほどあろうとは……。ほかにも中村絃子ピアノリサイタルではクラシック音楽の素晴らしさに目覚めさせられました。数え上げれば限りがありますが、確かなことは、今までの自分から少し脱皮出来たことです。これもグランシップサポーターになったおかげと感謝しております。

撮影業務は個人ブレイが多く、常に業務上一瞬のシャッターチャンスを追及する緊張感に包まれて仕事をしておりますが、お客様の喜ぶ顔と文化財関係者並びにサポーターの皆さんの生き生きと仕事に取り組む姿勢、意気込みを見るに付け、自分自身の励みとして今後もしっかり仕事を全うしたいと思います。



Report 061

READER'S VIEW

● 遠い地域のためなかなか公演にいけませんでしたが、以前「佐久間民話の郷会館」で、バトンによるパフォーマンスを無料で拝見させていただきました。鮮やかなパフォーマンスがとても印象的で楽しかったです。またこのような企画を中山間地域でやっていただけたらいいと思います。

〈天竜市 細澤隆広さん〉

● グランシップ夏号に「音楽の広場2013早わかりガイド」及びそれに引き続き10月のクラシック音楽のコンサートガイドが掲載されていましたね。私は大のクラシック音楽ファン。特にオーケストラの音楽が好きです。こうした催しを日本全国各地で催されることを望んでいます。いずれのコンサートもご盛況であることをお祈りしております。

〈大阪府貝塚市 井上益男さん〉

● 「高松宮妃のおひなさま」展の図録をお送りくださいまして本当にありがとうございます。さっそく図録を見させていただいたのですが、日本に生まれ日本人でよかつたなあと感じるような美しいおひなさままで、いつかそちらで実際に見てみたいと思いました次第です。どうぞグランシップのみなさまもお体を大切に、楽しい夏をお過ごしください。

〈鹿児島県始良市 富迫博幸さん〉

● 雅楽、舞楽を是非お願いします。日本芸能の原点です。〈静岡市 山梨和年さん〉  
● グランシップの富士山の景色に感動しました。10階の展望ロビーをもっと広く皆さんにご紹介すればいいのと思いましたが、本コーナーに転載させていただくこともありませぬ。

〈藤枝市 国松恵子さん〉

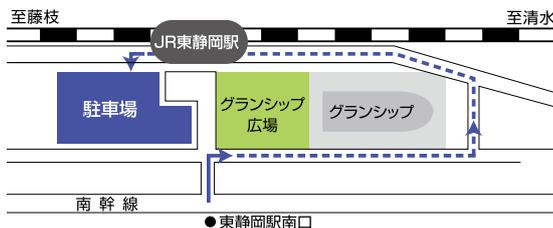
★グランシップおよび本誌「G」に関するご意見、ご感想、お問い合わせなど、皆さまからの便りをお待ちしています。なお、お寄せいただいたお便りは、本コーナーに転載させていただくこともありませぬ。転載不可の方は、その旨明記の上、お送りください。

Editor's room.....

富士山の世界遺産登録が認定された今年の「グランシップ音楽の広場」は、保全活動など登録に尽力された方々をお迎えし、この日のために作曲されたファンファーレ「富嶽讃頌」(作曲・轟千尋)、そして6年前の第一回目からこの日を願って歌ってきた山部赤人の長歌と短歌をホルストの「ジュピター」にのせた「不尽の山を望る歌」を会場中で歌ってスタートしました。勿論今年生誕200年を迎えたワーグナーとヴェルディのお馴染みの名曲、又特に団塊の世代に思い出深いさだまさしや井上陽水らの懐かしいヒット曲もありと、ゲストのオペラ歌手、オーケストラ、コーラス、ダンスが大活躍のプログラムでした。そして、何よりのプレゼントは特別ゲストの黒柳徹子さんと「グランシップ音楽の広場」をライフワークと言って取り組んで下さっている指揮者・広上淳一さんとの「徹子の部屋」のコーナーで、この大所帯のアマチュアの音楽家たちとマエストロの練習風景を初めてお見せできたのです。フィナーレはサッカーの応援歌でもおなじみのヴェルディのアイダ「凱旋行進曲」に続いて、小学生、中学生のリコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏も加わっての「ふじの山」、3歳のダンサーから81歳のヴァイオリン奏者まで総勢800人の出演者と会場のお客さまが心をひとつにした瞬間でした。

グランシップ館長 田村 孝子

グランシップにお越しの際は、  
混雑緩和のため、  
公共交通機関をご利用ください。



●ACCESS/JR東静岡駅南口隣接。東海道新幹線(ひかり)で東京から1時間。大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。

スマートライフのパートナーへ。

NTT  
**docomo**



# ドコモのツートップ



GALAXY S4



XPERIA A

2CELLOS

詳しくは

 検索

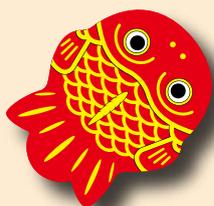
 変更

 モバイルリサイクルネットワーク  
携帯電話の回収プログラムにご参加ください。

 危険です、  
歩きスマホ。

あなたの暮らしのいつもそばに。

# 貯金もローンもJAバンク。



 **JAバンク 静岡**  
**県下JA・静岡県信連**

<http://www.jabank-shizuoka.gr.jp> または、インターネットで「JAバンク静岡」を検索!

JAバンク静岡

検索 



  
 静岡県コンベンションアーツセンター

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団 〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716

<http://www.granship.or.jp>